



議会報告

7月22日、国の2次補正を受けて、コロナ対策補正予算審議のため、7月臨時議会が招集されました。しかし、議案は審議未了で流会となり、一部で「議会が結論を出さなかった」とする批評が流されましたが、これは議案に修正動議が出され、その対応が時間切れとなったものであり、それは正しい理解とは異なります。この件については、すぐさま予算協議会(=予算委員会)を開いて修正点をまとめ上げ、議会として議長名で執行部に提案しました。

これを受けて、8月臨時議会がほぼ最短で招集となりましたが、この部分は一旦切り離され、成立を急がせたい事業のみを議案として審議、これについては採択となりました。(第5号)

続く9月定例会では、改めてこの流れを踏まえ、残る部分に手を加えて改善した補正予算案が提出され、採択となったところです。(第6号)

また、当該議案と共に、他議案(令和元年度一般会計・特別会計決算認定等)についても審議が行われ、定例会は予定通り28日に閉会となりました。

顛末詳細

補正予算中の事業について、修正動議が出されている中の採決では、議案全体を否決とせざるを得なくなり、そうならば更にまた多くの時間を費やすことになります。一刻も早い施行を目指すことは言うまでもないが、一方で修正すべき部分もそのまま追認と言うことでは、議会の機能が損なわれることになります。必要があれば修正を加え、なおかつ最速の成立を意図したことで、今回結果的に流会となったことは、ぎりぎりの選択でした。

それゆえ流会後は、すぐさま会派代表者会議がもたれ、翌週(7月29日)には委員会に代わる非公式の予算協議会(委員は予算委員)を開催して詰めを委ね、以て議会の意見とすることを代表者会議で確認、そこで議会としての修正要望がまとめられ、議長名で執行部に申し入れることとしました。

これを受けて8月3日に再度臨時会を行う運びとなりましたが、この8月臨時議会では、問題点として挙げられた部分については、後に再考すべく取り下げとしたため、成立を急ぐべき内容については異議無く可決となり施行の段階に移りました。

そもそも、予算の組み換え要求としたのは、予算の趣旨を国の2次補正を受けたコロナ対策のための予算としながらも、その用途制限の緩さから、この機に乗じたかのような説明に窮するようなものや、当初の予算に計上されている金額と同額の予算を、あたかも当該予算で付け替えたと受け取れるようなもので、予算が直接的支援に比して枝葉に偏るなどの点が問題でした。(これに類することは、後に茨城新聞2020.7.26でも「地方創生臨時交付金 市町村、活用法に苦慮」としても取り上げられています。)国のこの予算については、コロナウィルスの罹患者急拡大への警戒感から、第2波に備える予算組みにシフトする自治体が増えてきている中であって、それも不要とは言わないまでも、もっと市民に寄り添った緊張感のある予算組みを訴えたものであります。

■ 主な議決内容

- ◎ 予算を補正しました。(第6号)
- ◎ 決算を認定(令和元年度一般会計・特別会計)しました
- ◎ 旧県立那珂湊二高を解体します ほか

報告5件 議案28件(内 条例制定5件 契約締結1件 他2件)
その他2件

● 一般会計補正予算(第6号)

- インターネット動画配信に向けた機材整備(カメラ・マイク・ノートPC) 52万円
- 新生児子育て応援金(国の基準日以降の出生児に10万円を支給) 1億1,133.9万円
- まちなか賑わい応援補助金(イルミネーション+飲食・小売業店舗で割引他) 2,250万円
- 修学旅行中止に伴う追加経費(全中学校9校分) 494.4万円
- 小中学校感染症対策追加(非接触型体温計が1クラス1台へ) 112.7万円
- GIGAスクール関連経費(タブレット・WEBカメラ・ルーター・通信費) 7億364万円
- 勝田全国オンラインマラソン大会開催経費(特産品・宿泊券を参加賞等に) 1,209.9万円

コロナ関連以外

- 介護施設等看取り環境整備事業費補助金(特養実施の看取り環境整備改修補助) 350万円
- かんしょ生産体制整備事業補助金(生産向上機材整備 補正第2号の追加) 1,602.8万円
- 直轄災害復旧事業負担金(台風19号の復旧事業の市町村負担金) 569万円

イベント等中止に係わる当初予算の減額分

商 工 費	産業交流フェア 推進協議会補助金	△ 2,200万円
	ひたちなか祭り事業補助金	△ 900万円
	花火大会事業補助金	△ 600万円
教 育 費	全国高校総体負担金	△ 3119.7万円
	勝田全国マラソン大会負担金	△ 1,000万円
	三浜駅伝競走大会負担金	△ 400万円

ほか



予算委員会

8月臨時議会

※7月臨時議会は流会

● 一般会計補正予算（第5号）

- 職員定期健康診断等感染防止対策費（消毒液及び非接触型体温計購入） 5.4万円
- 支援情報チラシ印刷・折込み（感染対策案内チラシ作成及び新聞折込み費） 72.3万円
- 庁舎感染防止対策（本庁舎トイレの水栓の自動化又はレバー取り付け） 215.6万円
- 地域公共交通利用喚起事業補助金（海浜鉄道・茨交1日フリー券割引補助） 800万円
- 湊線通学定期延長事業補助金（海浜鉄道定期有効期限の休校分延長等） 391.3万円
- 湊線環境整備費補助金（磯崎駅トイレ水洗化、駅前広場照明設置補助） 450万円
- コミュニティ活動感染防止対策（コミ施設及び同事業用消毒液・体温計） 27.9万円
- 自治会活動感染防止対策（会館施設及び同事業用消毒液・体温計） 387.2万円
- 自治会活動ICT化推進事業（接触機会軽減の為のICT機器活用講座） 17.5万円
- 市県民税オンライン申告導入（申告書のオンライン作成で来庁を削減） 37.4万円
- 避難所衛生体制強化（ワンタッチパーテーション・アルミ保温シート） 918.5万円
- ひとり親世帯への臨時特別給付金（条件を満たすひとり親世帯への給付） 7,011.3万円
- 保育所等感染拡大防止経費（施設補助1,560、延長保育他事業補助1,630） 3,190万円
- 子育て支援センターオンライン環境整備（子育て講座、相談・面談のため） 78.2万円
- コロナ対応従事者慰労金（コロナ禍で社会基盤を維持、保育・学童の慰労） 3,532.8万円
- 住居確保給付金支給事業（住居を失う恐れがある方に最大9か月まで支給） 1,987.5万円
- 魚食普及スタンプラリー（魚介類取扱い飲食店チラシ作成・新聞折込 他） 296.6万円
- 事業者向け個別相談会（中小規模事業者・個人事業主向け行政書士相談会） 46.2万円
- プレミアム付地域商品券発行事業補助金（発行数を3万から5万セットへ） 4,300万円
- 新しい生活様式対応支援補助金
（中小規模事業者・個人事業主への設備支援） 5,000万円
- デジタル技術活用促進
（デジタル技術で新生活様式対応の働き方改革 他） 2,500万円
- 固定費支援金（条件符合の家賃支援対象外事業者へ、家賃等固定費補助） 1億6,000万円
- 専門家支援活用補助金
（各種助成・補助制度申請への専門家活用経費を補助） 500万円
- 観光関連事業者支援金
（単月売上前年比3割以上の中小事業者、個人事業主へ） 800万円
- 貸切バス事業者支援金（貸切バス事業者に対する事業継続支援） 200万円
- 音楽のまちづくり支援（発表機会を失ったダンス、音楽事業者に舞台を提供） 250万円
- 修学旅行日程変更に伴う追加費用（日程変更による宿泊先キャンセル費用） 351.8万円
- 小中幼感染症対策（空気清浄機、サーキュレーター、非接触型体温計購入） 5,248.7万円
- 夏季休業期間短縮に伴う給食経費（給食提供日数増に伴う調理員人件費等） 2,308.7万円
- 成人の集い感染症防止対策（成人の集い向けマスク、消毒液等購入） 5.4万円
- 学童クラブ感染症防止対策（感染防止機材購入、支援員時間外手当等） 4,955.2万円



コラム

～ Column ～

ひたちなか市 3事業見直し再提案
補正予算 8億7千万円盛り込む

ひたちなか市は21日、新型コロナウイルス対策として、新型コロナウイルス対策費として、8億7千万円を盛り込んだ補正予算案を市議会に提出した。9月22日開会の市議会定例会に提出する。7月臨時会での提案を受け、8月臨時会でも提出した同予算案では取り下げた。市議会定例会で再提案し、内容を再見直しして再提案した。

補正予算案は、同日開会の市議会定例会に提出する。7月臨時会での提案を受け、8月臨時会でも提出した同予算案では取り下げた。市議会定例会で再提案し、内容を再見直しして再提案した。

2020.8.20 茨城新聞

市町村、活用法に苦慮
地方創生臨時交付金

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、地方創生臨時交付金の活用が急務となっている。市町村は、この資金をどのように活用するか、苦慮している。特に、高齢者の生活支援や、子育て支援などの分野で、活用方法に悩んでいる。また、資金の活用範囲が広いため、どのように活用するか、苦慮している。特に、高齢者の生活支援や、子育て支援などの分野で、活用方法に悩んでいる。

再拡大で絞れず、広く薄く

市町村は、この資金をどのように活用するか、苦慮している。特に、高齢者の生活支援や、子育て支援などの分野で、活用方法に悩んでいる。また、資金の活用範囲が広いため、どのように活用するか、苦慮している。特に、高齢者の生活支援や、子育て支援などの分野で、活用方法に悩んでいる。

2020.7.23 茨城新聞

ひたちなか市議会 臨時会 予算案、採決

ひたちなか市議会臨時会は22日、新型コロナウイルス対策として、8億7千万円を盛り込んだ補正予算案を採決した。市議会は、この予算案を賛成多数で採決した。市議会は、この予算案を賛成多数で採決した。

2020.7.26 茨城新聞

議会はチェック機関、何でも通す追認機関ではありません。市民に寄り添い、最善を求めることが最良の判断となるべきです。

今回、実際に議案は見直され、コロナ対策として、そぐわないものは議会として要望した修正が加わって、市民にとってより良いものとなって再提案されました。

議会日程

12月

- 3日 本会議（開会）
- 4・7・8日 議案調査
- 9・10日 本会議（一般質問・議案質疑・委員会付託）

- 14日 予算委員会
- 15日 常任委員会
- 17日 本会議（閉会）

※詳細は議会事務局にご確認ください。

◎市政相談は、未来 ひたちなか 大谷たかし までご連絡ください。

〈 議会運営委員会委員長・文教福祉委員・予算委員・公共施設/土地利用に関する調査推進特別委員会委員 〉

〒312-0025 茨城県ひたちなか市武田885-2 TEL: 029-271-1732 / FAX: 029-271-1780

<http://www.ohitani-takashi.com>